

グループ会社の取り組み

(株)ジェイアール東日本商事 グリーン購入の推進と環境経営

(株)ジェイアール東日本商事では環境経営の一環として、2008年4月から商品を購入する際に、環境負荷の少ないものを選択して購入する「グリーン購入」を導入しています。

環境研修の開催や物品発注担当者に対する説明会を実施し、社員の理解を得ながら取り組みを進めることで、導入以来高いグリーン購入比率を維持しています。

また、グループ会社向けにグリーン購入説明会を開催するなど、自社だけの取り組みに留まることなく、グループ全体への普及をめざした活動を続けています。



Voice



株式会社ジェイアール東日本商事
グリーン購入事務局長

西海 良
(現：事業創造本部)

会社として経験したことのないゼロからのスタートでしたので、「グリーン購入とは何なのか」を知ることから始まりました。

「環境にはいいかもしれないが、コストが上がってしまう」という声に代表されるように、これまでとは異なる考え方に戸惑いもありましたが、研修などを通じて「やる必要性」を理解してもらうことで着実に社内に浸透してきていると感じています。

長野鉄道車輛整備(株) 省資源・リサイクル率向上の取り組み

駅舎や車両の清掃業務等を主な事業内容としている長野鉄道車輛整備(株)では、2007年1月にISO 14001を認証取得し、具体的な目標を定め積極的に環境活動を展開しています。

(1) 循環型社会形成に向けた取り組み

循環型社会形成に向け、事業活動と環境保全の両立をめざし、車両・駅舎清掃から発生する可燃ゴミを分別強化し古紙への再生と回収ゴミ袋の再利用に向けた取り組みを計画的に実施しています。

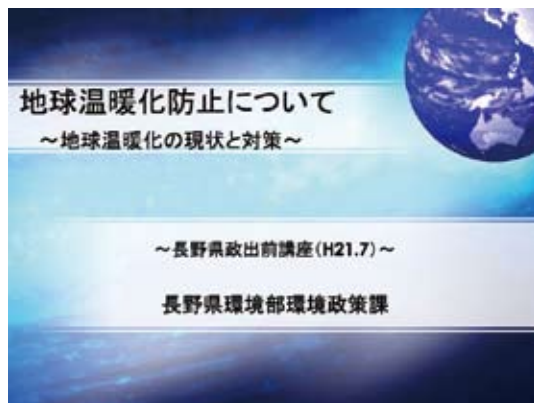


回収した使用済みのゴミ袋に穴がないかチェック後、洗浄し乾燥させて再利用

分別回収した古紙（弁当箱の厚紙等）

(2) 社員への意識啓発

環境活動を継続的に取り組んでいくためには、社員の「環境を守る」意識の啓発が重要です。そこで長野県や長野市の環境出前講座等を活用し社員の環境保全に対する理解を深めるための教育を実施しています。その成果は、環境問題に対する改善提案や環境負荷低減に向けたQC活動等の成果物に現れています。また、毎年募集している社員意見論文では、日常業務の中で取り組んでいる環境活動に関係した内容が多く提言され効果を挙げています。



Voice



長野鉄道車輛整備(株)
ISO事務局
小林 克次

当社は、リサイクルによるCO₂削減を中心に環境活動を展開していますが、新たに地球温暖化防止に向けた取り組みとして、事業活動で使用しているエネルギーの削減により、CO₂排出量を削減していくことなど、環境マネジメントシステムのレベルアップを図りながら、社員一人ひとりが積極的に環境活動へ取り組む職場風土を築いていきます。